

大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2017 (平成 29) 年 第 46 週 (11 月 13 日～11 月 19 日)

今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行と排泄物の適切な処理を

定点把握感染症

「感染性胃腸炎 微増」

第 46 週は前週比 2.9%減の 2,045 例の報告があった。報告の第 1 位は感染性胃腸炎で以下、A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RS ウイルス感染症、手足口病、咽頭結膜熱の順で、上位 5 疾患の定点あたり報告数はそれぞれ 4.4、2.2、1.1、0.6、0.5 であった。

感染性胃腸炎は前週比 4%増の 885 例で、南河内 7.0、中河内 6.9、泉州 6.1、三島 5.5、北河内 5.0 の順である。

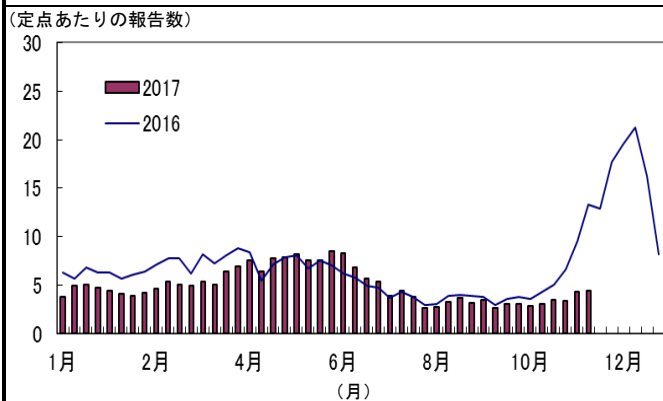
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 4%減の 431 例で、南河内 3.4、豊能 2.8、三島 2.5、堺市 2.4、大阪市西部 2.3 であった。

RS ウイルス感染症は 19%減の 217 例で、大阪市西部 2.1、南河内・泉州 2.0、北河内 1.2 と続く。

手足口病は 15%増の 123 例で、6 ブロックで増加した。

インフルエンザは前週比 52%増の 147 例で、定点あたり 0.5 であるが、増加している。北河内 1.0 であった。

感染性胃腸炎



A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

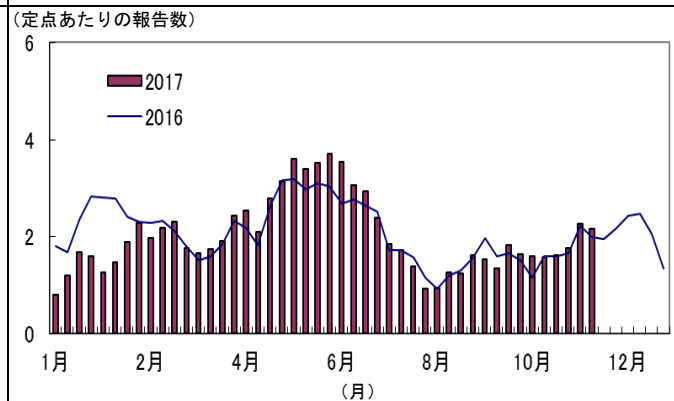


表 1. 大阪府小児科定点把握感染症の動向 (2017 (平成 29)年 第 46 週 11 月 13 日-11 月 19 日)

第 46 週 の順位	第 45 週 の順位	感染症	2017 年 第 46 週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2016 年 第 46 週の 定点あたり 報告数	2017 年 第 46 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	4.4	4%増	13.3	1 歳_14%
2	2	A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.2	4%減	2.0	5 歳_15%
3	3	RS ウイルス感染症	1.1	19%減	1.6	1 歳未満_36%
4	4	手足口病	0.6	15%増	0.5	1 歳_33%
5	7	咽頭結膜熱	0.5	23%増	0.5	1 歳_26%
参考		インフルエンザ (インフルエ ンザ定点報告疾患)	0.5	52%増	0.9	10-14 歳_19%

第 46 週のコメント

～アメーバ赤痢～ 汚染された飲食物の経口摂取や性的接触で感染します

全数把握感染症

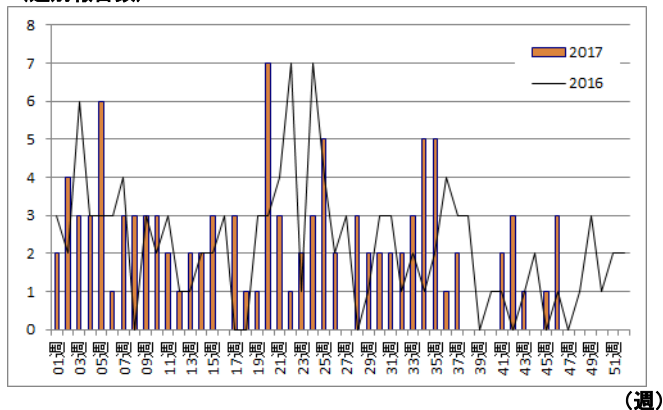
ア メ ー バ 赤 痢

アメーバ赤痢は、原虫である赤痢アメーバ(*Entamoeba histolytica*)を病原体とする感染症である。世界で、約5億人が感染し、毎年約 4-7 万人が死亡している。発展途上国への渡航者によくみられる感染症だが、国内では男性同性愛者間での感染が多い。感染経路として、汚染された飲食物による経口感染や性的接触による感染がある。大腸粘膜面に潰瘍性病変を形成し、粘血便を主体とする赤痢アメーバ性大腸炎を発症させる。大腸炎症例のうち5%ほどが腸管外病変を形成し、大部分は肝膿瘍である。

[感染症疫学センターはこちらへ\(外部リンク\)](#)

[感染症の話\(国立感染症研究所\)](#)

(週別報告数)



(週)

表 2. 大阪府全数報告数 (2017(平成 29)年 第 46 週 11 月 13 日-11 月 19 日)

*) 注意 : この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

3 類感染症	報告はありません
4 類感染症	報告はありません
5 類感染症 (麻しん、風しんは 除く)	<p>アメーバ赤痢 3 名 (大阪市 3 名、府内累積報告数 106 名)</p> <p>カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1 名 (大阪市 1 名、府内累積報告数 125 名)</p> <p>急性脳炎 1 名 (泉州ブロック 1 名、府内累積報告数 36 名)</p> <p>後天性免疫不全症候群 3 名 (三島ブロック 1 名、大阪市 2 名、府内累積報告数 155 名)</p> <p>侵襲性肺炎球菌感染症 5 名 (豊能ブロック 1 名、中河内ブロック 1 名、堺市 1 名、大阪市 2 名、府内累積報告数 214 名)</p> <p>水痘 (入院例) 1 名 (南河内ブロック 1 名、府内累積報告数 18 名)</p> <p>梅毒 7 名 (堺市 1 名、大阪市 6 名、府内累積報告数 701 名)</p>
結核 (2017 年 9 月分)	<p>結核 新登録患者数 : 169 名 (内 肺・喀痰塗抹陽性 81 名)</p> <p>(府内累積報告数 1443 名、内 肺・喀痰塗抹陽性 603 名)</p>
麻しん、風しん	報告はありません

(2017 年 11 月 21 日 集計分)